

2008年8月12日

報道関係各位

株式会社スルッとKANSAI

韓国での「PiTaPaカード」発行を開始します

世界初！交通ICカード利用額をウォンで決済可能に

株式会社スルッとKANSAI（代表取締役社長：南崎憲生、本社：大阪市中央区、以下「スルッとKANSAI」）は、韓国の大手クレジットカード会社であるロッテカード株式会社（代表理事：李炳九、本社：ソウル市、以下「ロッテカード」）と提携し、2008年10月から韓国におけるPiTaPaカード発行を開始します。

日本へ来られる韓国人のビジネスマンや観光客を対象に、訪日前にポストペイ（後払い）方式のPiTaPaカードを発行することにより、日本に来られてから乗車券を購入せずにPiTaPa交通ご利用エリアの電車・バスをご利用いただけるようになります。さらに、ご利用金額は後日韓国の銀行口座からウォン建てでお引き落とししますので、ウォンから円への両替も必要なく、通貨の壁を乗り越えた完全にキャッシュレスな公共交通機関利用が実現します。ポストペイ交通ICカードを海外で発行し、利用額を現地通貨で決済するサービスは、これが世界初となります。

「PiTaPa」は、2004年8月に世界初のポストペイIC決済サービスとしてデビューして以来、多くのお客さまにご好評を賜り、会員数が115万人を超えています。現在、関西圏を中心に東は静岡・名古屋から西は岡山まで、合計34社局の電車・バスでご利用いただけます。

スルッとKANSAIは、加盟社局の鉄道・バスが乗り放題となる周遊パス「KANSAI THRU PASS（カンサイスルーパス）」を、韓国をはじめとする諸外国で2001年から発売するなど、海外からのお客さまの公共交通機関利用促進に取り組んでまいりました。ポストペイというPiTaPaの特長を生かした今回の事業により、その取り組みをさらに強化いたします。

なお、スルッとKANSAIは、国土交通省が実施する「IC乗車券国際相互利用方策の実現に向けての社会実験」に協力し、今回の提携PiTaPaカードの利用者にアンケート調査を実施するなどして来日客の公共交通機関キャッシュレス利用のメリットや課題を抽出・検証し、IC乗車券の国際相互利用促進にも寄与してまいります。

ロッテカードは、会員数850万人を擁する韓国の大手クレジットカード会社で、ロッテ百貨店・ロッテホテルなどの流通・サービス業を中核とした韓国5大グループの一つである「ロッテグループ」の系列会社です。ロッテカードは、自社のクレジットカードにPiTaPa機能を搭載することにより、顧客サービスの向上と他社カードとの差別化を図り、新規会員獲得と利用率増につなげます。

スルッとKANSAIとロッテカードは、今回の提携PiTaPaカードに日本国内における特典サービスを追加するなど、今後もカードの利便性向上と、普及・利用促進を協力してすすめてまいります。

以上

【サービスの概要】

- ・カードの名称 : ロッテP i T a P aカード
- ・ご提供するサービス :

株式会社スルッとKANSAIがご提供するP i T a P aサービスと、ロッテカード株式会社をご提供するクレジットカード機能を、1枚のカードに搭載しています。P i T a P aサービスのご利用金額は、クレジットカードのご利用金額と合算し、ウォン建てでお引き落としいたします。

【株式会社スルッとKANSAI 会社概要】

- ・名 称 : 株式会社スルッとKANSAI (<http://www.surutto.com/>)
- ・本社所在地 : 大阪府大阪市中央区南船場 3-11-18
- ・設 立 : 2000年7月18日
- ・資本金 : 1億1520万円
- ・代 表 者 : 南崎憲生
- ・事業内容 : 「スルッとKANSAI」対応磁気カード乗車券の販促・普及
エリア内フリーチケットなどの企画・販売
鉄道・バスグッズの企画・製作・販売
IC決済サービス「P i T a P a (ピタパ)」の運営 など
- ・P i T a P a会員数 : 約115万人(2008年7月末現在)

(ご参考1) カード券面デザイン

【表 面】



(クレジットカード番号、有効期限、会員氏名が印刷されます)

【裏 面】



(PITaPa 会員番号が印刷されます)

(ご参考2) ビジネススキーム

【イメージ図】

